

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策

「相谷土偶の里を守る会  
(滋賀県東近江市)」  
の取組状況について

平成28年度第2回滋賀県農村振興交付金制度審議会

平成28年9月13日

# 本日の内容

1. 活動概要
2. 活動内容（写真紹介等）
3. 課題 及び 今後の展開

# 1. 活動概要

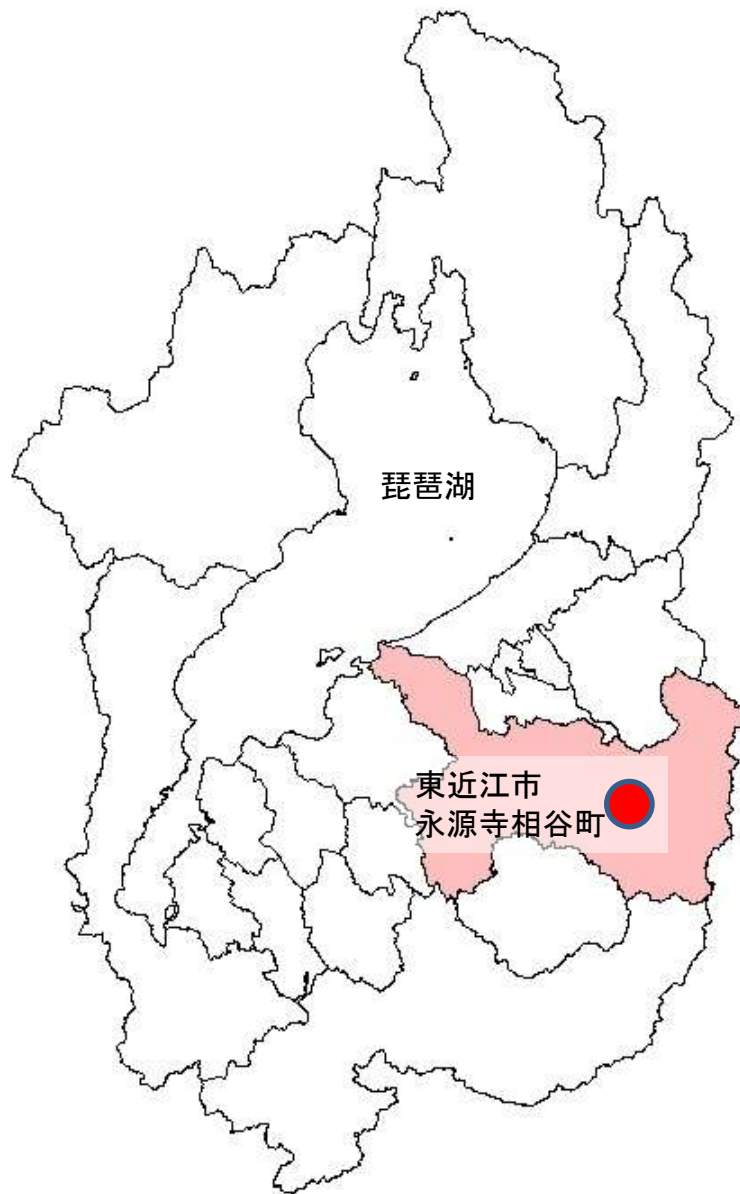
## 概要

### 相谷土偶の里を守る会（滋賀県東近江市）

- ・ 活動期間 平成27年度～平成31年度
- ・ 取組面積 水田18ha（畑 0ha）
- ・ 対象施設 水路6.3km、農道5.5km
- ・ 主な構成員 集落数1 農業者16名、  
農業者以外39名、自治会1、  
子供会1、その他2
- ・ 交付金（H27）

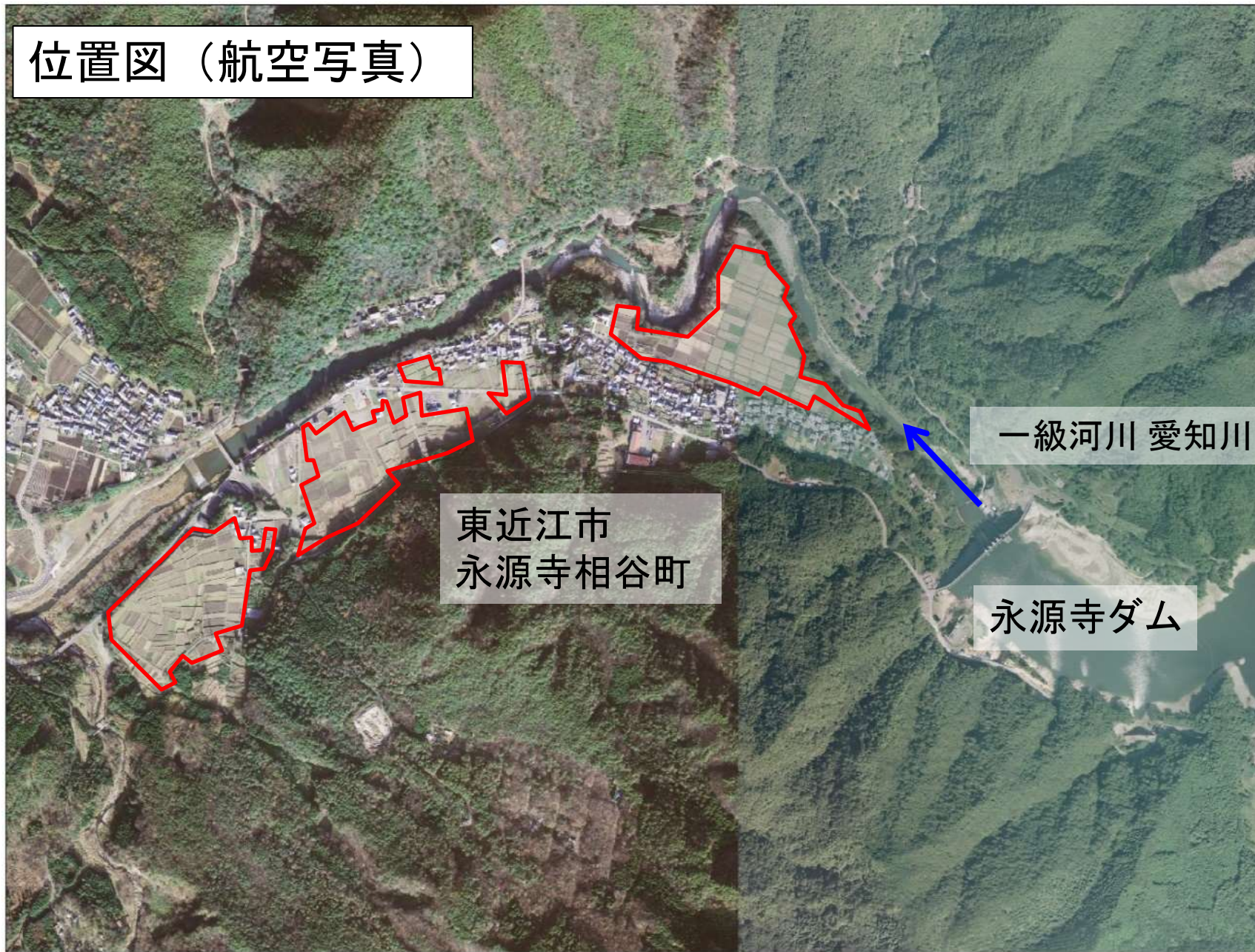
農地維持支払	400千円
資源向上支払（共同）	236千円
計	636千円

# 位置図





# 位置図（航空写真）



## 参考

### 中山間地域等直接支払交付金 活動状況

- ・ 活動期間 平成27年度～平成31年度
- ・ 取組面積 水田11.22ha（畑 0ha）  
※まるごと保全向上対策との重複面積7.39ha
- ・ 交付単価 10割（基礎単価＋集团的かつ持続可能な体制整備（C要件））
- ・ 交付金（H27） 2,358千円



参考

中山間地域等直接支払交付金

位置図

(航空写真)



東近江市  
永源寺相谷町

一級河川 愛知川

永源寺ダム



相谷土偶の里を守る会 認定農用地



中山間地域等直接支払交付金対象農用地

- 凡例
- 農用地
  - 農道
  - 水路
  - ため池

平成27年12月1日

# 本日の内容

1. 活動概要

2. 活動内容（写真紹介等）

3. 課題 及び 今後の展開

## 2. 活動内容（写真紹介等）

交付金を使用していない活動も一部含まれています。





点検





作業の確認





草刈り





草刈り





泥上げ





水路の清掃





濁水管理





獸害柵の適正管理





獣害柵の適正管理





倒木除去や補修も行っています





倒木除去





獣害柵の新設





獣害柵の新設



獣害柵の新設





獣害対策





獣害対策





獣害対策





獣害に強い作物を栽培（ショウガ）





獣害に強い作物を栽培（ショウガ）





獣害に強い作物を栽培（ショウガ）





法面の補修





法面の補修





水路の補修



水路の補修





運搬が大変です





管理道がない





山手の水路へ





みんなで力を合わせて





運んでいます

## 主な活動内容

- 農業者だけでなく、非農業者を含めて、水路や農道等施設の保全管理を行い、農事組合法人永源寺相谷ファームを後押ししている。
- 小学生を集めて、生き物観察会を実施。老若男女が参加している。
- 獣害柵の設置を行うことで、シカ、イノシシによる被害が軽減した。その他の獣害対策としては、コンニャクやショウガを栽培している（ショウガの栽培面積は、県下最大）。
- 6次産業で、ショウガジャムを加工販売し、他府県から多数注文を受けている。



## その他地域情報

- 用水源は、ダムの水でなく、渓流水。明治時代に掘られた隧道から水を引いている。
- 土偶や竪穴式住居等の文化財が出土。
- ホトケドジョウ（希少種）やイワナ等が生息している。きれいな水が流れている。



地域資源（土偶ビーナス）



# 本日の内容

1. 活動概要

2. 活動内容（写真紹介等）

3. 課題 及び 今後の展開

# 3. 課題 及び 今後の展開



## 課題

- ・ 非農業者（土地持ち非農家）  
の意識向上
- ・ 構成員の高齢化
- ・ 後継者不足（次世代のリーダー不在）
- ・ 男性主体になりがち

地域資源を適切に保全管理していく必要がある。

## 今後の展開

- ・ 高収益農業が展開できるように、  
地域資源の保全管理活動の継続
- ・ 地域の魅力を発信し、地域外  
から人を呼び込む
- ・ 後継者の確保

地域の活性化を図る。



世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策は、必要不可欠です。

今後、当事業を活用し、永源寺相谷町の農業・農村を保全していきます。

ご清聴ありがとうございました。



相谷土偶の里を守る会（滋賀県東近江市）